

平成30年  
議会報告会実施結果  
(各会場分)

平成30年4月25日

## 1 開催日時及び場所

(1) 平成30年2月13日(火) 午後6時30分から

- ① 宮野目振興センター      ② 湯本振興センター      ③ 大迫交流活性化センター  
④ 矢沢振興センター      ⑤ 太田振興センター

(2) 平成30年2月14日(水) 午後6時30分から

- ① 花南振興センター      ② 笹間振興センター      ③ 成島振興センター  
④ 内川目振興センター      ⑤ 八日市構造改善センター

(3) 平成30年2月15日(木) 午後6時30分から

- ① 八幡振興センター      ② 新堀振興センター      ③ 花巻市文化会館  
④ 田瀬振興センター      ⑤ 小山田振興センター

## 2 班編成及び担当会場

	A班	B班	C班	D班	E班
2/13	宮野目振セ	湯本振セ	大迫交活セ	矢沢振セ	太田振セ
2/14	花南振セ	笹間振セ	成島振セ	内川目振セ	八日市構改セ
2/15	八幡振セ	新堀振セ	文化会館	田瀬振セ	小山田振セ
構 成 員	中村初彦 総務	高橋 修 総務 広報広聴 改革	阿部一男 総務 広報広聴	松田 昇 総務 改革	照井明子 総務 改革
	大原 健 文教 改革	照井省三 文教 改革	伊藤源康 文教 改革	藤井幸介 文教	高橋 浩 文教
	内舘 桂 福祉	櫻井 肇 福祉 広報広聴	鎌田幸也 福祉	菅原ゆかり 福祉 広報広聴	近村晴男 福祉 広聴広報
	本舘憲一 産業建設 改革	藤原晶幸 産業建設	藤井英子 産業建設 広報広聴	若柳良明 産業建設	増子義久 産業建設
	藤原 伸 福祉 広報広聴			高橋 勤 文教 広報広聴 改革	瀬川義光 産業建設 広報広聴

※各議員名の下段には所属している委員会等名を記載しています。

# 目 次

## 【2月13日（火）】

- P 1 . . . . . 宮野目振興センター
- P 3 . . . . . 湯本振興センター
- P 4 . . . . . 大迫交流活性化センター
- P 5 . . . . . 矢沢振興センター
- P 6 . . . . . 太田振興センター

## 【2月14日（水）】

- P 7 . . . . . 花南振興センター
- P 8 . . . . . 笹間振興センター
- P 9 . . . . . 成島振興センター
- P 1 0 . . . . . 内川目振興センター
- P 1 1 . . . . . 八日市構造改善センター

## 【2月15日（木）】

- P 1 2 . . . . . 八幡振興センター
- P 1 3 . . . . . 新堀振興センター
- P 1 4 . . . . . 花巻市文化会館
- P 1 5 . . . . . 田瀬振興センター
- P 1 6 . . . . . 小山田振興センター

# 宮野目振興センター

会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	非正規雇用で働く若者は収入が不安定で、結婚はもとより子供を持つなど不可能。行政が企業に対し、正規雇用の促進や雇用促進を働き掛けるよう議会でも取り組みを願う。	市でも雇用促進や企業への働きかけに取り組んでいるほか、企業誘致も進めています。議会からも市当局への働きかけをしていきます。
2	学区民対抗でのスポーツ大会や旧1市3町のスポーツ交流を通じての健康づくりを進めてはどうか。	健康づくり活動は、保健推進員や民生児童委員など啓発運動に取り組んでいるほか、地域の特性を生かしたスポーツを通じての健康づくりを実施している例もあります。各種スポーツ団体では市大会は実施しています。種類によっては選手の確保が困難で棄権する地域もあるようです。
3	仙台市の例で、小学校と学区民が運動会や学習発表会を一体となって進め交流を図っている。是非、行政視察に行ってほしい。	文教常任委員会としても学校教育は地域と一体で進めるという認識であり、事例を参考とさせていただきます。笹間第二小学校では地区民運動会と学校の運動会を合同で行っています。
4	宮野目工業団地に誘致している企業で敷地内の除草管理が不行き届きのものがある。空港近辺でもあり景観を損ねており、対応策はないものか。	対応策について市当局に伝えますが、善処できるかは即答できかねます。
5	新興製作所跡地の瓦礫は景観的に問題。花巻城史跡でもあり商業施設としての利用はそぐわない。議会から再度、市側に何らかの活用を提案してもらえないか。	議会でも何度となく議論された問題ですが、市当局は取得しての活用は考えていないという結論です。ご要望として市当局に伝えます。
6	花巻には多くの温泉郷があり、温泉を活用した観光振興は有効。台湾の南部に花巻温泉があると聞いた。台湾とのチャーター便もあり温泉交流を考えては。フェイスブックなどのツールを活用し、アピールすることで市外からのリピーターを増やすことも可能ではないか。	温泉を活用した観光施策については遠野市や平泉町などと連携し、広域的な取り組みも進めています。ご意見として市当局に伝えます。
7	国では農業法人を増やす施策を進めているが、現存の農業法人では後継者難が課題。原因は農業所得が低く、法人従業員の給料が安いことが挙げられる。業務用米の取引に重点を置くことなく、首都圏の消費者への販売を積極的に進めることで米価を上昇できると思う。消費者はブランド米だけを求めている。国や県からの指示だけでなく、花巻市独自の所得向上に向けた農業施策を議会から提言していただきたい。	議会としても研鑽を深め、市当局との議論・提言を進めたいと思います。市もJAと連携しトップセールスを行うなど、販売促進に努めております。
8	議会での農業問題の議論が少ない。歴代の市長が掲げた田園都市構想はどこへ行ったのか。行政も議会も基幹産業である農業振興についてもっと取り組むべきだ。農業がどうあるべきかを是非とも議員提案していただきたい。農業の議員提案が少なすぎる。	議員提案が少ないとの指摘については今後、他市の常任委員会や議会活動などの例を参考にしながら期待に応えていきたいと思っています。
9	常任委員会の行政視察報告書で特筆すべき点などがあれば記載すれば良いのでは。	議会広報にも掲載していますが、ご意見は広報広聴特別委員会にも伝えます。

会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
10	環境省が進めるエコツーリズムは有益だと思うが取り組む考えはないか。	議会で取り上げられたことはありませんが、持ち帰り検討させていただきます。
11	情報発信の手法について、紙媒体だけでは緊急時に伝わらない。予算的なこともあるが、改善の余地はあるのではないか。	えふえむ花巻や東和町の有線放送などは有効な手段です。 紙媒体以外の情報発信の方法は検討したいと思います。

## 湯本振興センター

会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	花巻工業団地の新たな整備の見通しは。	湯本地区に新たに4ヘクタールの土地を購入予定と伺っています。
2	消防団員確保策は。	消防団応援協力店の普及や女性団員の確保についても取り組んでいます。
3	保育士は確保されているか。	まだ十分ではありませんが、概ね確保されています。
4	観光振興における通訳への対応は。	まだ十分ではありませんが、花巻国際交流協会とも連携を図りながら対応を図っています。
5	常任委員会の視察報告に関して、自殺予防対策の具体的な取り組みは。	専用ダイヤル等の開設で対応していました。
6	中学校生徒の減少対策は。	人口減少対策に沿って今後も対応しています。
7	花巻温泉病院の跡地はどうなるのか。	更地になる予定ですが、時期は示されていません。

# 大迫交流活性化センター

会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	<p>総合花巻病院の移転について、診療科目を増やすとのことだが医師不足と聞いている。新総合花巻病院は高度な医療や手術などが行えるものか。花巻温泉病院も閉鎖するとか花巻の将来が不安だ。また、大迫は遠野医療圏であり不便だ。</p>	<p>新総合花巻病院は来年秋開業を目指しており、ベッド数は減りますが介護や回復期医療などに重点を置く機能を持ち、中核病院の後方支援の役割を担います。医師確保は岩手医大などに働きかけ努力しており、医学生への支援事業については効果の検証も必要と考えます。</p> <p>また、現在行っている治療行為は行いますが、現在中核病院の勤務医に大きな負担がかかっており、その解消策として医療の分担が必要といわれています。</p>
2	<p>林業の不振が続いているが、大迫地区は林業が盛んであり、今後の林業振興をどう考えるか。 また、大迫は人口減少が著しいが市議会としてどう考えるか伺う。</p>	<p>市内にバイオマス発電の企業が稼働しているほか、市内外でも木材加工が多くなり木材の需要も増えています。市では工場への木材持ち込みに補助しており、少しですが林業従事者も増えています。</p> <p>また、人口減少対策としてブドウを中心にした農業などの産業振興が大切であり、市でも産業団地の拡大計画もあり企業誘致にも力を入れます。</p>
3	<p>内川目保育園が閉園となるようだが、少子化や人口減少につながるのではないか。</p>	<p>閉園の話は保護者側から出た話で、市教育委員会では地元と何度も話し合っ出した結果です。</p>
4	<p>防災対策の中で介護などが必要な人の避難誘導などについて伺う。</p>	<p>避難する際の登録制度など、仕組みづくりに煩雑なところもあると聞いていますので、市当局に伝えます。</p>
5	<p>市営住宅の家賃が子育てが終わると高くなり、そのことで大迫以外に移る人もいる。せめて子供が高校を終わるまで優遇制度があってもいいのではないか。</p>	<p>実態を確認しながら市当局に伝えます。</p>

# 矢沢振興センター

会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	里川口の新興製作所跡地のがれきはいつまでも放置しておくのか。	所有者が処理に要する費用を払えない状況です。
2	消防団のあり方について、今後どのように組織再編を考えているのかお聞きしたい。	各分団の意見を集約し、検討していると伺っています。
3	図書館の設置について。 また、文化会館の老朽化も進んでいるが、今後を聞きたい。	図書館は、駅前から総合花巻病院跡地を含め検討していますが、民間委託はしない予定です。 文化会館については、公共施設総合管理計画の個別施設計画において優先度をつけて進めると伺っています。
4	一般質問の中で関心事項がだぶっていることが多く調整できないか。	会派の中ではだぶらないように調整しますが、他の会派との調整は行っていません。 検討していきます。
5	太田油脂の悪臭の問題が改善していない。 死亡牛受け入れ問題は、認めたくない。	議会でもこの問題を取り上げています。以前よりは改善に努めていますが、市では今後も指導を継続していくと伺っています。 死亡牛については、ご意見として承ります。
6	農業の後継者問題や、農地は荒れるし、毎年心配で不安。市やJAに対して意見をしてほしい。	農業は市の基幹産業であり、市や関係団体と意見交換等を行う中で議会としても取り上げています。
7	一人暮らしの高齢者の日頃の、安否等も心配している。何か対策はないか。	市では民生委員と地域ぐるみで訪問を行っていますが、議会としてもより充実するよう提言していきます。
8	空き家対策がなかなか進まないようだが、対応は。	所有者には適切な管理を行うようお願いしており、荒廃した空き家については平成26年度の改定特別措置法により、行政指導が強くできるようになりました。

# 太田振興センター

会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	<p>公契約条例の適用範囲はどこまでで、保育園も含むのか。 違反があった場合は市で検証し、下請業者も適用になるのか。 請負や契約の金額の見直しもあるか。</p>	<p>条例の適用は3分野で工事請負1億5,000万円以上、業務委託1,000万円以上、指定管理1,000万円以上であり保育園は適用しません。 違反の検証は市で行うほか関係機関でも行い、下請け業者も含まれます。 今後の運用を検証する中で必要があれば見直しもあります。</p>
2	<p>地域づくりを行うコミュニティ会議の役割が大きくなっていく中で、人口減少、高齢化により役員等が人材難になっているが、どのように考えているか。</p>	<p>独自活動のほか行政の委託事業もあり、地域づくりのためには事業の絞り込みも必要であることから、議会の中でも取り上げ、市と協議していきます。</p>
3	<p>昨年から介護予防・日常生活支援総合事業を始めた。要支援の登録者はまだないが、ボランティアを広報などで募集してもなかなか集まらないのが実情である。</p>	<p>包括ケア支援のメニューを継続して希望している要支援者も多いと思われ、今後、活動が本格化することで活動の認知度や必要性が上がると考えます。</p>
4	<p>現在、新図書館の建設に向けて検討されているようだが、最近の状況について知りたい。</p>	<p>建設場所を含めて都市再生機構が入って調査中であり、現時点では具体的事項は決まっていません。</p>
5	<p>太田小学校の金管バンドは行事等で活動しているが、用具の修理や指導者への謝礼について市の補助は出来ないか。 また、古くなっているクロスカントリースキーの補修へも補助できないか。</p>	<p>学校での教育活動に必要なものであると考えられるので、市当局から確認します。</p>
6	<p>花巻市議会でも議会改革を進めているが、現在の実施状況はどうか。</p>	<p>これまで、タブレット端末の導入に向けた調査、自由討議の実施に向けた取り組み、議会報告会の充実のための調査等を行っており、少しずつではありますが議会改革を進めています。</p>

# 花南振興センター

会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	<p>少子高齢化の中で、まちづくり事業に取り組んでいるが、高齢化により施設入所等で空き家が増加しており、桜町一丁目だけで30戸の空き家が存在する。これらの対策としての予算状況は。</p>	<p>市で把握している空き家は4,700軒（平成25年住宅・土地統計調査より）で、対応としては調査及び登録を行い、空き家バンクの創設も進めています。所有者には適切な管理を行うようお願いし、シルバー人材センターの活用なども勧めています。 空き家対策の関連予算は、特定空き家認定のための審査等、会議の経費が組まれています。</p>
2	<p>高齢者の生活不安や介護保険料のアップなどについて常任委員会での協議や予算措置の状況は。</p>	<p>高齢者の生活不安については、各地域の民生委員や社協への業務委託などで相談に対応していますが、日常的な訪問が大事です。 介護保険は第7期の介護保険計画を策定し取り組みます。</p>
3	<p>県立中部病院へのアクセス道路で北上市側が進まないが、厚生病院の移転に際し、三者協定のようものが両市の間で議論はなされなかったのか。</p>	<p>北上市の考え方なのですが、路線の整備に着手し始めているようです。時間は要するだろうが進捗すると思われます。</p>
4	<p>長野県の健康長寿の行政視察報告で、保健師の配置数の話しがあったが、どの程度配置されているか。花巻市との比較は。</p>	<p>花巻市の保健師数が少ないということより、松本市では各地域に担当の保健師が配置されているほか保健師資格を持った管理職もおり、専門職としての体制が充実していました。</p>
5	<p>花巻まつりの日程が曜日優先で毎年変わることで地域の行事に支障がある。日程を固定できないものか。日程を固定しても観光客の動員には影響ないと思う。議会で話題に出たこともない。</p>	<p>花巻まつりの日程については各方面で賛否が分かれるところです。市民の声として固定化に強い要望があれば主催者側も検討の余地はあります。 議会としてどちらという議論はしていません。</p>
6	<p>花南地区から花巻南インターチェンジへのアクセスとしての都市計画道路やスマートインターチェンジの計画について伺う。</p>	<p>都市計画道路については中断の状況です。スマートインターチェンジは検討を要望していますが、花巻南インターチェンジから近いことで難航が予想されます。</p>
7	<p>企業誘致は工業団地の場所が重要で、4号線沿いが最適地と考えるが議会で提案できないか。</p>	<p>現在、第1、第2工業団地は満杯状態で、新たな整備に向け計画中であり議会でも議論されています。</p>
8	<p>花巻市独自の人口減少対策は考えられないか。</p>	<p>福祉関係では乳幼児の医療費無償化や保育料の軽減化が対策に挙げられますが、何よりも若者の地元定着のための総合的な施策が必要と考えます。</p>
9	<p>総合花巻病院の移転に市が補助を決めたが、花巻温泉病院の撤退に次善策はなかったのか。また、新総合花巻病院の医師確保についても議会の努力をお願いしたい。</p>	<p>岩手医大の移転に伴い花巻温泉病院の撤退は確定していたことです。県立中部病院と岩手医大病院の医療連携において、総合花巻病院の役割は重要なことから移転等への支援は必要と考えます。</p>
10	<p>待機児童対策のための公立小規模保育所の設置内容は。</p>	<p>駅西のコンビニ跡を活用し、19名定員で計画されています。 民間事業者による小規模保育の取り組みもすすめられています。</p>

## 笹間振興センター

会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	笹間地区では、小中学校の統合が10年後を目途にとの話しもあるが、早目の方が良いのではないか。	小中学校の統合に関しては、広く地域の皆様と十分に意見を交わしながら、人口減少対策に沿った形で対応していくべきと考えています。
2	待機児童の解消策は。	花巻市では、来年度から公設で1カ所、私営で2カ所小規模保育が順次開所予定となっており、待機児童は徐々に解消されていくものと考えています。
3	地域おこし協力隊のメリットは。	地域おこし協力隊は、農業・商店街等の各ミッションに分かれ活動を展開しており、地域の魅力を再構築しながらU I Jターンの促進を図り、移住・定住にも貢献しています。
4	花巻市が合併して良かったか否かについて、議会として検証すべきではないか。【要望】	ご要望として承ります。
5	他県においてはTSUTAYA等に図書館の運営を委託してるところもあるようだが、新花巻図書館の運営に関してはどのような方向で進んでいるのか。	新花巻図書館に関しては市の直営で運営する方向で計画は進んでいるが、内部に関して（例えば喫茶店等が入る場合等）は一部外部委託の可能性もあります。
6	少子化対策についてはどうなっているか	U I Jターンの促進や空き家対策・地域おこし協力隊・立地適正化計画推進など、人口減少対策に沿って対応していくと伺っています。

# 成島振興センター

会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	人口減少が続いており、このままだと地域の活力が失われてしまう。働く場として企業誘致も大切で、北上市へ進出した企業のベッタウン化を目指すのも一つの対策と思うが、若者が残れるような産業振興やUターン対策について伺う。	市外からの移住者は多くないものの毎年数名います。市も産業団地の拡大を計画しており企業誘致は重要課題としています。人口減少対策は総合的な戦略が必要であり市もワーキングチームを作り検討しています。
2	市議会の核兵器禁止条約への採択が変わった背景は何か。被爆国として採択すべきと思うが。	請願の採択については市議会の中でも賛成と反対の声が拮抗していることからくるものです。常任委員会の決定と本会議での結果が違うこともあります。
3	議員年金の復活の話もあるが議員のなり手がないうちで議員年金復活も一つの方法ではないか。	議員年金の復活が議員のなり手が増えるかどうかは分かりません。北上市議会でも報酬引き上げの議論が始まっています。議員のなり手確保については今後も検討していきます。
4	中山間地の農業は高齢化が進み、このままでは耕作放棄地が増えていく。中山間地すべての農地を守ることは難しくなっているのではないか。	中山間地は農業の担い手が不足し農地を守ることが困難になってきています。中山間地と平場の農業は分けて考える必要があり、市とJAの支援が大切になると思います。
5	災害公営住宅の内容について伺う。	30戸が入居予定で2年後の完成を目指している。場所は上町の誠山房跡地を中心に建設され、市街地の活性化を期待しています。
6	消防団の担い手が不足している。消防年金への加入に対して市が助成するなど、魅力ある消防団にすべきと思うが。	年金への加入も対策の一つだと思いますが、若者が少ない中団員確保が困難になっています。地域の理解も必要になります。
7	シカやイノシシの被害が増え続ける一方なので対策について伺う。	鳥獣被害は大きな問題であり、猟友会と連携し市としても対処しております。
8	高齢者への福祉タクシー券の充実を願いたい。デマンドなどは不自由なところもあり、高齢者には利用しにくいところもあるが伺う。	高齢者の足確保対策は使い勝手が良いものにしていく必要があります。
9	市のまちづくりなどで富士大学と連携が必要ではないか。大学主催のセミナー参加者などがまちづくりへ参加する仕組みや行動が必要ではないか。	富士大学は地元の大学として、花巻市と連携しながら地域の活性化に向けて各種の取り組みがされています。今後も連携を深めていきたいと思っています。

## 内川目振興センター

会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	原料の原木等、バイオマス発電は順調に進んでいるのか。	だいぶ前から木材を集めていたため、順調に進んでいます。
2	自前でやる林業があるが、市ではどんな取り組みをしているのか。	自伐型林業を推進しているので、今後広げていきたいと伺っております。
3	内川目保育園は廃園になるが、地域の学校を守ってほしい。	内川目住民の意見をよく聞き対処していくようにしてまいります。
4	視察報告だけではなく、その後どのように活かしているのか説明も聞きたい。	常任委員会や議員の一般質問に生かすなど、議会活動に反映させております。
5	大迫病院について、市民の医療を守ってほしい。	診療を低下させないように求めています。
6	人口減少を何とかしてほしい。	どの地域でも問題になっていますが、議会の中でも重要課題として取り上げて対策を行っています。
7	コミュニティ行事が増えて大変である。	コミュニティ行事は地域づくりのために大切であるため、議会としても取り上げ市とも協議していきます。

# 八日市構造改善センター

会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	<p>少子高齢化問題、空き家問題、農業の後継者問題などの課題に対応するため、特別委員会を設置して対応策等を研究し施策に活かす必要があるが、市の各種計画等に対する課題と特別委員会の設置が結び付いていないのではないかと。</p>	<p>現在は広報広聴特別委員会、協議の場としての議会改革推進会議が設置されています。 目の前の個別の課題には、常任委員会だけでなく特別委員会等で取り組み、議会として市に提言することが必要と考えます。</p>
2	<p>議員説明会は非公式で議論の記録が残らないので、本来は議員全員協議会で議論すべきではないかと。</p>	<p>議会としての議員説明会の受け止め方という問題もありますが、議員説明会の際に必要であれば議員全員協議会に切り替えて議論することも出来るので、今後の課題であると考えます。</p>
3	<p>スマートフォンへの依存は子供だけでなく親や大人にも多く、地域では書道や読書への取り組みを行っているが、市としても学校教育の中などで取り組みが必要である。</p>	<p>小中学校では、情報モラル等に関する講習会を親子一緒に受ける取り組みやノーメディアデーによる家庭の取り組みを行っていますが、実態の検証も難しく課題は多いと考えます。</p>
4	<p>議会の一般質問を見ると市長答弁が長いため、質問権の侵害にもなり、二元代表制による議論が進まないため、質問時間の確保について県内の状況を調べて議論すべきである。</p>	<p>議員の発言時間の確保については、議会の中でも議論されていますが、未だに実施に至っていないところであり、今後も他市の先進事例を研究し検討していきます。</p>
5	<p>調査旅費として一泊二日で農林水産省と総務省で執行されているが、一泊する必要はないのではないかと。</p>	<p>農林水産省と総務省でレクチャーを受けたものと思われ、レクチャーする側の予定に合わせたものと考えます。</p>
6	<p>大瀬川地区で辺地債を活用した消防施設が整備されるが、事前に地元のコミュニティや消防関係者への説明がなかった。</p>	<p>整備計画の中で、財政上の関係から県と協議して辺地債を活用したものであり、整備自体は本来の計画に基づいたものです。</p>

## 八幡振興センター

会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	<p>一般質問で成年後見制度を取り上げているが、判断力のあるうちに後見人を立てればよいが、核家族化や独居老人世帯が増加し、それが可能なのかが問題。これからは、任意後見人制度が必要ではないか。</p> <p>当局の答弁を見る限り制度の運用に不備を感じる。議員各位にも制度を熟知して提言をしていただきたい。</p>	<p>高齢化社会が進む中で、認知症と本制度の在り方には議員も重要との認識でいます。</p>
2	<p>産婦人科や耳鼻咽喉科などの医師不足が深刻だが、インターン制度を利用するなどの確保対策に対する考えを伺う。</p>	<p>県が取り組んでいる医師養成の奨学金制度等には花巻市も負担をしています。</p> <p>医師不足は花巻市だけの問題ではなく全県的な取り組みが必要と考えます。</p>
3	<p>議会報告会に限らず、イベントの参加者を増やす方法として、住民の中からサンプリングして通知を出してはどうか。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>
4	<p>議会を傍聴して多くの市民にも勧めたいと感じた。特定の議員の傍聴はあったが他は少ない。質問議員から支持者に傍聴を促してはどうか。</p>	<p>個人差はあっても、ある程度は登壇質問の周知はしていると思います。</p>
5	<p>一般質問の通告内容を事前に知れば傍聴したい。周知できないものか。</p>	<p>新聞報道はされていますが、議会事務局に問い合わせをお願いしたいと思います。（市議会ホームページに掲載しておりますし、各振興センターにも配布しております。）</p>

## 新堀振興センター

会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	消防団組織体制の見直しは進んでいるか。	まだ具体的に組織体制の見直しについては示されていませんが、現在、各分団からのアンケート集計を基に見直しの検討を行っている段階と伺っています。
2	小中学校基盤整備の統合は。	今後も少子化は避けられない状況となっておりますが、統廃合については地域の方々とも十分に話し合いを重ねながら、人口減少対策に沿って今後も対応していくべきと考えます。
3	戸塚森公園を整備してもらえないか。【要望】	地域にとっては憩いの施設ともなっておりますので、ご要望として承ります。

# 花巻市文化会館

会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	新総合花巻病院について伺う。医師確保など大丈夫なのか。	医師の確保は心配しています。当面常勤と非常勤医師での対応となりますが、市も総合花巻病院と連携し医師確保に努力しています。新総合花巻病院は中核病院と機能分担しながら役割を果たしていきます。
2	新しい図書館の建設に向けては市民の声をよく聞いてほしい。また建物は木造にしてほしいと思うが。	新花巻図書館の具体的な内容はこれからで、木造建築も含め市民から愛される図書館を目指すよう議会側も提案していきます。
3	学校図書館について支援員を増やすなど充実してほしい。学校図書館利用と学力向上が比例しているとの報告もある。	市では支援員を1名以上配置していますが県内他市との比較では決して多いほうとは言えません。学校図書館の充実に向け働きかけていきます。
4	政務活動費の中身を見ると調査旅費が大半で、もう少し他の項目があってもいいと思うが。	政務活動費は多くが会派の視察ですが、研究費などへの利用を増やすことの指摘については、ご意見として承ります。
5	若葉小は児童が600人もいるが年々学童クラブへの加入が増えている。受け皿の学童クラブが定員を超えているが。	ご意見として承り、市当局にも伝えます。
6	市は弁護士を2人体制にしているがその目的は何か。市を守るためためか市民を守るためか。	市は会計を含め業務執行の中で法律に関わることが多く、市民から法的な訴えも多くなっています。市職員へのコンプライアンス周知徹底も課題であり、専門的知識を持つ人材が必要だからです。
7	スクールバスの入札が1年契約である。これでは受ける側も安心して契約できない。他市の例も見ながら改善してほしい。	ご意見として承ります。
8	市長は最近スマートインターチェンジの話をしているようだが、その見通しについて伺う。	市長は国と協議していると聞きます。花巻南インターチェンジとの距離間の問題などハードルもあります。
9	文化会館への連絡道路改良について。	用地測量も終わり、一部用地買収が始まっていると聞いています。
10	花西地区への社会体育館建設について。	市当局は新花巻図書館整備の方向性が決まってから検討するとの話しです。
11	花巻防空監視哨のような戦争遺産を残すことへの取り組みについて。	対応については市当局に伝えます。
12	市議会の一般質問に個人情報に関わるような案件があった。通告時点でチェックできないのか。	議会事務局や議会運営委員会でチェックしながら、不適切なものは注意を促すなど行っています。

## 田瀬振興センター

会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	ごみは減量になっているのか。	実際に減量になっていますが、今後家庭での生ごみ水切り器等の使用を進めていく予定があります。
2	バイオマスへ持ち込んだ木材への補助金について聞きたい。	屋敷周り木材、スギ、松くい虫被害木等について、小口買取補助金制度があります。
3	日常生活支援総合事業について、本市で必要となる形の総合事業にしてほしい。	市当局へ伝えます。
4	東和高校の施設の活用を進めてほしい。	地元の声も大切に、県の施設ですので、関係機関に伝えます。
5	東和で取り組んでいる農泊があるが、秋田県藤里町も取り組んでおり、活力ある街である。議員のみなさんも行く価値があると思われる。	ご意見として承ります。

# 小山田振興センター

会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	テレビ共同受信施設が20年以上経過し、改修事業費が約3,000万円で各戸負担が30万円以上となることから、市の援助をお願いしたい。過疎債により補助している自治体もある。	過疎債の活用も考えられるので調査してみますが、組合員で話し合いをしてその総意により要望書を提出することも有効です。
2	人口減少は大きな問題であるので、花巻市の人口予測と、過疎地域についてどういう視点で戦略を立てているのか知りたい。 また農業振興についても知りたい。	市の人口ビジョンでは、現在の総人口97,000人に対して2060年には56,569人に減少する予測で、これを抑止するために総合戦略を策定し、目標を73,536人としています。総合戦略では、仕事をつくり安心して働けるなど4つの基本目標を設定し、それに沿って各種施策を進めているところです。過疎地の衰退は全国的な課題であり、風土や歴史などの地域性に合わせた戦略が必要です。 農業振興については、市でも平坦地と中山間地で戦略を分けて考えないといけないとしています。
3	教育委員会条例改正の狙いと内容は。	教育行政の責任の明確化や迅速な危機管理体制などを目的に、教育委員長と教育長を一本化した新教育長を置き、首長が任命することになります。任期は教育長3年、教育委員4年です。
4	農業委員会条例改正の狙いと内容は。	担い手の農地集積など農地の最適化を目的に、これまでの47名から、合議体として意思決定する農業委員24名、現場活動を担う農地利用最適化推進委員が28名の合計52名となります。
5	政務活動費は月2万円であるが、活動するためには少ないのではないか。	現段階では2万円では少ないという議論には至っておらず、この範囲で有効に活用しています。
6	常任委員会でそれぞれ行政視察を行っているが、それが市の政策に反映されているのか。	視察の振り返りを行い委員会の中で意見を提言したりしていますし、各種団体等との意見交換を通じて取り上げ、それを政策に活かすようにしています。 行政視察では、担当課の市職員も一緒に視察するなどしており、課題や先進事例を共有する中で政策に活かしてもらっています。